



▼Ｊリーグ・ロアッソ熊本の選手・コーチと一緒に記念撮影する子どもたち



目指せ！未来のプロ選手！

ロアッソ熊本・子どもサッカー教室

12月25日（木）甲佐小学校グラウンドで、プロサッカー・Ｊリーグのロアッソ熊本による子どもサッカー教室が開催されました。

同教室は、同クラブが日本一地域に根ざしたクラブづくりを目指して取り組む「火の国もりあげタイ！」プロジェクトの一環として、町と同クラブが主催。行政や地域住民と交流を図りながら地域づくりを応援し、共に熊本を盛り上げていくことを目的としています。

町内の小学生などを対象とした同教室では、本町出身でディフェンダーの藤本大選手（下田口区）、ゴールキーパーの金井大樹選手、益城町出身でディフェンダーの森川泰臣選手が参加して交流。同クラブのアカデミー・コーチの指導の下、23人が参加して同クラブマスケットの「ロアッソくん」と体を温めるゲームを行い、パスやトラップなどの基礎技術を選手たちと練習し、最後にミニゲームを楽しみました。

クリスマスの雰囲気堪能

町生涯学習センター主催で冬のコンサート

12月23日（火）町生涯学習センターで、「クリスマスコンサート」が開催されました。

生の芸術に触れて感動を共有することで、子どもの豊かな心をはぐくみ、地域の文化振興を図ることを目的に、町教育委員会が主催。

平成音大を卒業したメンバーで結成された音楽家グループ「ムジカリーベ」が、ピアノとトロンボーン、ユーフォニウムでクラシックやクリスマスソングなどを演奏。来場した親子連れなど約80人は、心地よい演奏に耳を傾け、クリスマスの雰囲気を味わいました。



▲ピアノなどでクラシックやクリスマスソングを演奏



◀歌詞の意味や思いの大切さを伝える弓削田さん

歌に込められた心を学ぶ

乙女小PTA「親子教育講演会」を開催

12月13日（土）乙女小学校（岡本秀夫校長113人）で、「親子教育講演会」が開催されました。

音楽などを通して豊かな心をはぐくみ家庭での心の交流を図ることを目的に、同PTAが主催。同小児童や地域住民など約200人が参加しました。

講演会では、シンガーソングライターの弓削田健介さんが「いのちと夢のコンサート」と題して、歌や映像を交えて講演。「アンパンマン」や「ベリール」などの聞き慣れた曲の演奏では、歌詞に込められた気持ちや心などの大切さを訴え、歌詞の意味や思いを感じながら全員で合唱しました。

学校生活を地域で参観

甲佐中学校で「学校へ行こうデー」

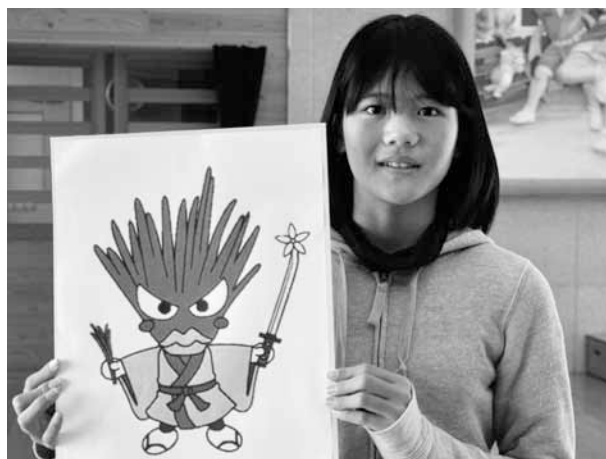
1月15日（木）甲佐中学校（加藤敬之校長257人）で、学校開放日「学校へ行こうデー」が開催されました。

生徒の学校生活や授業風景などを保護者や地域住民に参観してもらい、学校への理解を深めてもらうことを目的に、毎月15日に同中が実施。今月は約20人の地域住民が参加し、各教室を回り授業などを見学しました。

参加者たちは、「生徒たちはあいさつがとても良くできていて、授業も久し振りで懐かしく、いい体験ができました」と話しました。



▲地域住民などが甲佐中の各教室を回り、授業を見学



▲上妻亜矢さん（岩下1区）が考案した「ニラ侍」

「ニラ侍」で本町産ニラをPR

商工会がニラ商品PRキャラクターを認定

甲佐町商工会（中村幸男会長）が、「ニラ侍」を全国展開支援事業PRキャラクターとして認定しました。商工会では、「ニラ侍」をステッカーや買い物袋などに使用して本町産のニラ関連商品をPRする予定です。同キャラは上妻亜矢さん（岩下1区・甲佐小6年）が考案し、昨年のあゆまつりの子どもこしで、岩下1区がみこしのシンボルに使用したのがきっかけ。12月24日（水）に、甲佐小学校（清村勢津子校長180人）で商工会から感謝状を贈呈。上妻さんは「ニラ侍をきっかけに、甲佐のニラをもっと知ってもらいたい」と話しました。

優しい心をはぐくもう

人権擁護委員が甲佐保育園で人権教室



▲園児たちに思いやりのある心を持ってもらうことを目的に、いじめや差別に関する紙しばいなどを通して人権について伝える人権擁護委員

1月15日（木）甲佐保育園（永野義人園長86人）で、熊本人権擁護委員協議会上益城支部（井口誠一会長）が「思いやりの心を育む人権教室」を開催しました。

同教室では、保育園児たちに思いやりの心や優しい心を持つことで日々の生活が楽しくなることを伝え、いじめや差別などについて考えてもらうことを目的に開催。人権擁護委員7人が参加した32人の園児たちに差別について考えるDVD『やさしいオオカミ』や紙しばい『食べられたやまんば』で、「人の話をよく聞いて考えることが大切です」など人権の基本について伝えました。また、人権キャラクターの「人KENまもる君・あゆみちゃん」も登場し、人権についての質問コーナーも実施。まもる君とあゆみちゃんは「自分より小さい子を守ってあげてね」と、相手のことを考えて行動することを園児たちに教えました。

最後に、まもる君とあゆみちゃんとの握手会も行われ、参加した園児は「紙しばいが面白かったです」と笑顔で感想を話しました。